

公益財団法人
青山音楽財団助成公演

Special
chamber
concert

-Vol.3-

朴 梨恵

ヴィオラ・リサイタル

2019年
3月22日(金)

19時開演 18時30分開場

パロックザール
Barocksaal
青山音楽記念館

場所

京都 青山音楽記念館
京都府京都市西京区松尾大利町9-1

©Lakeshore Music

R.シューマン アダージョとアレグロ 変ホ長調 作品70

R.シューマン F.A.E ソナタより 間奏曲

J.ブラームス ヴィオラとピアノの為のソナタ第1番 へ短調 作品120-1

W.A.モーツァルト

ピアノとクラリネットとヴィオラの為の三重奏曲'ケーゲルシュタット・トリオ'KV.498

R.クラーク ヴィオラとピアノの為のソナタ

* 曲目は変更になる場合がございます。



ピアニスト

田村響

©武藤 章



クラリネット

コルーン・

イシュトバン

全席自由

3000円(当日3500円)

チケットぴあ Pコード133-112
0570-02-9999
青山音楽記念館 075-393-0011

お問い合わせ 青山音楽記念館
075-393-0011
朴梨恵室内楽演奏会実行委員会
090-1671-8284

* 未就学のお子様のご入場はご遠慮ください。

Ticket

朴 梨恵 ヴィオラ・リサイタル

Rie Park Viola Recital

9年過ごしたドイツから完全帰国。

様々な価値観をもつ人々の中で生きていく事。新たな視点から物事を見ることが出来るようになったり、浮き彫りになる自分の姿を目の当たりにしたり、驚きの連続でした。特に室内楽という分野でそれを強く感じました。

室内楽の経験をより多く積みたと思うようになり、ヴィオラで改めてドイツの大学院に通いはじめ、ヴィオリスト・朴梨恵としても徐々に活動を始めました。また室内楽の魅力をよりたくさんの方と共有したいと始めた、この Special chamber concert のシリーズでは素晴らしい音楽家が出演を快諾してくださり、これまで大好評をいただくことができました。第三回は私の帰国の節目として、初めてのヴィオラ主役の室内楽コンサートを開催します。2018年に共演した田村響さん、コハーン・イシュトバンさんという豪華な演奏家が、京都に集まっています。出演者一同、会場でお会いできることを楽しみにしています！

朴 梨恵

Viola/Rie Park



©Lakeshore Music

京都市立音楽高校(現京都市立京都堀川音楽高校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。

2005年日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。2006年日本ソリストコンクール奨励賞受賞。2007年ドイツ・ハイリゲンベルク音楽祭にて音楽賞受賞。大学卒業後ドイツへ。

ハノーファー音楽大学卒業後、ベルリン芸術大学ソリストコース修士課程(ヴァイオリン)を卒業。ハノーファー北ドイツ放送交響楽団研修生修了後、ベルリン・コミッシェ・オペラ・アカデミー生として研鑽を積む。同歌劇場パリ、モスクワの魔笛公演ツアーに参加。パシフィック・ミュージック・フェスティバル 2012/13 アカデミー生。その他数々の講習会、国際音楽祭、室内楽音楽祭に参加。

これまでにヴァイオリンを渡辺美穂、田淵洋子、浦川宜也、沼田園子、U.シュナイダー、A.ゲハートの各氏に師事。京都市立芸術大学時代よりヴィオラを山本由美子氏に師事。2016年よりハノーファー音楽大学大学院にてアルテミス・クァルテット創立メンバーであるV.ヤコブセンの各氏に師事。2018年同大学院ヴィオラ科卒業。室内楽をクス・クァルテットのオリバー・ヴィレ氏などに師事。

2016年7月より、NPO法人イエローエンジェルや京都中ロータリークラブ他支援のもと京都を拠点に Special chamber concert 朴梨恵室内楽コンサート 主催。

2018年7月完全帰国。京都、東京を拠点に各地でヴィオリスト、またヴァイオリニストとして活動を始める。オフィシャルぶろぐサイト <http://pakurie.com/>

Piano/Hibiki Tamura



愛知県立明和高校音楽科を卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学、大阪音楽大学大学院修了。幼少のころより数々のコンクールで受賞を果たし第18回園田高弘賞ピアノ・コンクールにて園田高弘賞及び、ロン・ティボー国際コンクールにおいても弱冠20歳で第1位に輝いた。

これまでにNHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団をはじめとする日本全国の主要オーケストラと、国外ではケルン放送交響楽団、カンヌ管弦楽団、トリヤッティ・フィルハーモニー管弦楽団、カイロ交響楽団、ベトナム国立交響楽団などと共演。

室内楽活動にも力を入れており、これまでにマキシム・ヴェンゲーロフ、アントニオ・メネセス、堀米ゆず子、篠崎史紀、宮田大、三浦文彰などと共演している。これまでに第14回大幸財団丹羽奨励生、2003年度アリオン賞、2006年第16回出光音楽賞、2008年文化庁長官表彰・国際芸術部門、安城市市民栄誉賞、2009年第10回ホテルオークラ音楽賞、2015年平成27年度第70回文化庁芸術祭賞音楽部門新人賞を受賞。

2015年4月京都市立芸術大学音楽学部専任講師に就任。

Clarinet/Kohán István



ハンガリー出身のクラリネット・ソリスト。音楽一家に生まれ、父の手ほどきでクラリネットを始める。12歳でバルトーク音楽院英才教育コースに入学し、J.リヒテルクラリネットコンクール第1位、カルリーノ国際音楽コンクール第1位、アントンエベルスト国際クラリネットコンクール第1位、ICA国際クラリネットコンクール第1位など、多くの国際コンクールで優勝・入賞。リスト音楽院卒業後2013年7月に活動拠点を日本に移す。2013年第11回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞受賞。ハンガリー芸術賞「ジュニア・プリマ・アワード」受賞。2015年第4回秋吉台音楽コンクール第1位及び山口県知事賞受賞。第26回日本木管コンクール第1位及びコスモス賞、兵庫県知事賞、朝日新聞社賞、神戸新聞賞を受賞。第84回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞を受賞。2016年東京音楽大学大学院修了。2017年第26回青山音楽賞受賞。これまでに新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、紀尾井シンフォニエッタ、ジュールフィルハーモニー交響楽団などとコンチェルトを協演、またソロリサイタルや室内楽の活動を展開する他、2014年からは作曲家としても活動の幅を広げる。現在、東京音楽大学非常勤講師。

後援

京都市・京都新聞・
公益財団法人京都市芸術文化協会・
京都市芸術大学真声会



Special chamber concert
オフィシャル・サイト
<http://pakurie.com/scc>

Barocksaal

京都 青山音楽記念館

場所：京都 青山音楽記念館
京都府京都市西京区松尾大利町9-1
最寄り駅 阪急・上桂駅
TEL 075-393-0011

